

V OICES 町民の声

いつか叶えたいこと



株式会社ライズ 専務取締役
グリーンバレー神室スキー場 支配人
すがわら よしあき
菅原 佳章 さん

町より神室スキー場の運営を承り、金山にお世話になって8ヶ月になりました。スキーシーズンが終わり、残雪も消え始めて寂しい気持ちとともに来季に向け準備を着々と進めております。

今冬は厳冬ということもありスキー場にしてみるとありがたいシーズンでしたが、朝早くスキー場へ向かう時に、内町・七日町を通る際、高齢の方が毎朝4時前から除雪をしているのを見るたび、スキー場として雪にありがたみを感じつつ、苦労を目の当たりにして心苦しくもありました。

私は秋田県に生まれ、兄とともにリゾート事業に携わり20年近くなります。金山に住む前に郷土史をお借りし拝見するにあたり「江戸時代は宿場町」というキーワードがあり、人は温かいんだろうなと思い

ました。案の定、住むにあたりみんな温かい人ばかりでした。ただ少々私の秋田訛りがきついのか「秋田弁の方が訛ってら」とは言われますが、コミュニケーションは取れています。

本題の私が叶えたいことですが、それは「金山の子供たちが金山で働きたいな」という働く場を作ることです。今シーズンスキー場に携わり、働く仲間のなかで私と同世代のお父さんスタッフが二名いました。二人合わせて3人の高校3年生の子どもがいて、3人のうち一人は新潟、一人は宮城、一人は埼玉へ進学しました。喜ばしいことではありますが、送ったお父さんスタッフがぼそっと「戻ってこねーべな」と寂しそうな顔で放った一言が胸に刺さりました。

私は神室を盛り上げることを目標と決めていましたが、もう一つ叶えたいことができました。県外にいる金山の若い子達が、金山で働くという選択肢の一つを作ることです。そのために私ができることは、やはり神室エリア、金山町の観光に携わらせていただき、盛り上げることが一番の近道だと思っております。いつかお父さんスタッフに「戻ってきたー」と笑顔で言ってもらうことを想像しながら、今後も金山で楽しんで仕事を頑張りたいと思います。

**6月定例議会は6月10日(火)～13日(金)の予定です
町民の皆様の傍聴をお待ちしています**

- ◎発行責任者
議会議長 栗田 保則
- ◎議会広報常任委員会
委員長 星川 智子
副委員長 中村 忠行
委員 大場 洋介
五十嵐 優一
宮林 聡志

発行◎山形県最上郡金山町議会
〒999-5402
山形県最上郡金山町大字金山324番地1
TEL.0233-52-2111 (内線300)
FAX.0233-52-2004

令和7年2月14日に、令和6年度山形県町村監査委員協議会(会長 丹 洋一 金山町代表監査委員)第28回定期総会が山形県自治会館で行われ、寒河江宏一議会選出監査委員が、町村監査功労者表彰を受けた。今後さらなるご活躍を期待する。



本号の写真
㈱ライズに指定管理を委託して初めての営業となった神室スキー場の営業。今シーズンは雪に恵まれたことから、当初予定していた3月9日から3月23日まで延長して営業した。2月9日には神室雪まつりが行われ、恒例の雪中花火、御歳灯に加え、バナナボート体験やスノーシュートレッキング、テントサウナなどの新たなブースも展開された。カムロフィッシャーマンズロッジやカムロヒュッテなど令和6年度にオープンした施設とともに、神室一帯の関係人口の増加が図られている。